

## 身近なものに アイデアを

デザインが生むワクワク

### 梅雨明けはまだか？

ちらほらと鮮やかな紫陽花が咲き始め、じめじめした梅雨の時期がやってきました。梅雨の時期が始まることを入梅（にゅうばい）といい、気象学上は春の終わりであるとともに夏の始まりとされています。また、梅雨の終わりを出梅（しゅつばい）といい、これを迎えると本格的な夏が到来します。

気象当局の発表では今年の出梅は平年通り7月21日付近というところで、それまでは湿度が多く過ごしやすい日が続きます。

### 今年の梅雨商戦

そんな中、首都圏では、レイングッズの商戦が本格化しています。近年、地球温暖化の影響で強風を伴った集中豪雨が増え、今年、今年の梅雨商戦は「強風にも耐える傘」が売れ筋商品と

なっています。その他商品では、天候の変化に対応できる晴雨兼用の「コート」や「靴」の品揃えも充実されています。

小田急百貨店新宿店には強風にあおられ、逆方向に曲がった傘を持つマネキンがディスプレイされ、反対側に曲がっても折れない傘が目まぐるしくついています。



小田急百貨店新宿店のディスプレイ。逆方向に曲がった傘が買物客の目を引く。  
※画像は SankeiBiz より引用

同店で常時取り扱う傘は約250本。今年はそのうちの4割が暴風機能付き。通常の傘に引けを取らないデザインに加え、軽量折りたたみタイプなどのバリエーションも増えており、売り上げシェアの半分を占めるほどの人気です。

### ちょっとしたアイデアで

色々なレイングッズがありますが、その中でも今回は、ユニークな傘を紹介します。

京都市に本社を構える「株式会社リーベン」が販売をしている「風が抜ける傘」。通常、傘は強風時には向かい風で負担が

掛かり、時には無惨にも生地が捲れ上がり、骨が折れ、壊れてしまうことがあります。しかし、この「風が抜ける傘」は、傘の中腹に隙間が空いていることで、雨は通さずに風を通す構造になっており、強風時の傘への負担が少なく、耐久性が極めて高い傘になっています。



二重構造の生地間に隙間がある。株式会社リーベンの「風が抜ける傘」。  
※画像は同社ホームページより引用

この「傘の生地に隙間を空ける」というアイデアで、今までユーザーを悩ませていた風雨の強い日の外出時の不安が軽減されます。このように、日常的に必要とされている身近なものにちょっとしたアイデアをプラスした商品は、ユーザーの心をグッと掴み、普段の生活を少し「ワクワク」させてくれます。

私たちもデザインを通じて、この「ワクワク」を皆さんに届けられるように日々頑張っています。

（企画制作部 小川 征史）



029(233)6143

www.lilyacademia.com

一人ひとりの学ぶ力が伸びる、毎日が楽しい学習塾！  
**LA リリーアカデミア**  
Lily Academia



●水戸教室（水戸市梅香 2-1-51） ●見和教室（水戸市姫子 2-751-17）

- ・信頼と実績、リリーグループの学習塾
- ・パソコンだから実現できる、「わかりやすい」「楽しい」自立学習システム
- ・無料体験レッスン随時開催中！

